

令和7年度

東京都小児等在宅移行研修事業
(多職種合同研修)

受講の手引き

演習当日持ち物一覧

全日共通	<input type="checkbox"/> 東京都小児等在宅移行研修事業 テキスト <input type="checkbox"/> 受講の手引き(本紙) <input type="checkbox"/> 筆記用具
2日目のみ	<input type="checkbox"/> 事前課題～グループワークのための準備シート～ <input type="checkbox"/> サインペン黒(太め)

東京都小児等在宅移行研修事業(研修事務局)



公益財団法人 総合健康推進財団

〒101-0048 東京都千代田区神田司町二丁目6番 神田平沼ビル4階

電話 03-6262-7131(代表)

FAX 03-3251-0721

(受付時間: 平日9~17時 土・日・祝日を除く)

目次

I 小児等在宅移行研修事業（多職種合同研修）研修の概要

1 研修の目的	1
2 到達目標	1
3 受講対象者	1
4 研修会場	1
5 研修プログラム	2
6 受講上の注意	2
7 研修順延の場合	2
8 遅刻・早退・欠席等の扱い	3
9 受講証明書について	3
10 受講にあたっての注意事項	3

II 課題およびグループワークについて

1 事前課題について	4
2 グループワークについて	4

I. 小児等在宅移行研修事業（多職種合同研修）研修の概要

1. 研修の目的

NICU・PICU 等入院児の在宅療養への円滑な移行を促進するとともに、在宅移行後の地域における安心・安全な療養生活の実現を図るため、必要な医療・保健・福祉サービスを担う人材を育成します。

2 到達目標

- ・入院中の療養の様子と在宅移行後の生活の様子をイメージできる。
- ・NICU 入院児の家族の思いを理解できる。
- ・在宅移行を円滑にするための多職種連携が実施できる。

3. 受講対象者

周産期母子医療センター、自治体（保健/福祉/保育）、訪問看護ステーション、小児科診療所等の職員

4. 研修会場

会場名：ハイレイフプラザいたばし 2階ホール

住所：東京都板橋区板橋一丁目 55-16

（JR 埼京線 板橋駅 徒歩 1 分 / 都営三田線 新板橋駅 徒歩 3 分 / 東武東上線 下板橋駅 徒歩 7 分）



5. 研修プログラム

本研修は、以下のプログラムに沿って進めてまいります。

研修1日目 2026年2月4日（水曜日）

No.	内容	講師	時間	開始	終了
	ごあいさつ	東京都、総合健康推進財団	10	1000	1010
1	日本の新生児医療とNICU入院児の現状	都立小児総合医療センター 岡崎 薫先生	50	1010	1100
2	NICU児の看護と家族支援	昭和医科大学江東豊洲病院 國島 美穂氏	50	1100	1150
	昼休憩		60	1150	1250
3	在宅移行後の地域支援 ～行政からできること～	杉並区障害者施策課 永沢 文子氏	50	1250	1340
4	在宅移行後の地域支援 ～在宅看護でできること～	株式会社スペースなる 梶原 厚子氏	50	1340	1430
	休憩		15	1430	1445
5	在宅移行後の地域支援 ～療育でできること～	島田療育センターはちおうじ 甲斐 智子氏	50	1445	1535
6	家族の思い	リトルベビーサークル「ポコアポコ」代表 小林さとみ氏	50	1535	1625
7	2日目のご案内	総合健康推進財団	5	1625	1630

研修2日目 2026年2月5日（木曜日）

No.	内容	講師	時間	開始	終了
8	退院支援・在宅移行への準備 「多職種連携」と「家族、家庭環境」	都立小児総合医療センター 退院支援コーディネーター 白井 真由子氏・高妻 由香里氏	45	1000	1045
9	退院支援カンファレンス (模擬カンファレンス)	都立墨東病院 近藤 雅楽子先生、鈴木 満喜子氏 都立大塚病院 浦島 あゆみ氏	90	1045	1215
	昼休憩		60	1215	1315
10	自施設の在宅移行・在宅療養支援 (事前課題使用)	統括：岡崎 薫先生 ファシリテーター： 國島美穂氏、梶原厚子氏、白井真由子氏、高妻由香里氏、 近藤雅楽子氏、鈴木満喜子氏、浦島あゆみ氏、十文字沙織氏、 原田なな子氏、佐藤杏氏、吉野愉美氏、丸山淳子氏	120	1315	1515
	休憩		15	1515	1530
11	発表		60	1530	1630
12	研修の総括、各種ご案内	都立小児総合医療センター 岡崎 薫先生 総合健康推進財団	10	1630	1640

6. 受講上の注意

(1) 研修当日の持ち物：

表紙に記載の「持ち物一覧」をご確認ください。テキスト、課題については紙に出力したものあるいはPCに保存したものをご持参ください。ただし、バッテリー充電のためのコンセントの数には限りがありますので、ご注意ください。

(2) 出席の確認：

8. 遅刻・早退・欠席等の扱いをご参照ください。

(3) 演習中の飲食について：

演習中に飴やガム等の食べ物を机の上に置く・食べるなどは禁止といたします。

7. 研修順延の場合

天候・その他災害等により研修の実施を延期または中止する場合があります。研修の延期または中止の際には、研修事務局である当財団の公式ホームページ（<https://soukensui.jp/pages/320/>）上にてお知らせいたします。

8. 遅刻・早退・欠席等の扱い

(1) 遅刻・早退の扱い（電車遅延の場合は、遅延証明書を貰い会場へお越し下さい）

遅刻・早退することが分かった段階で、弊財団事務局（03-6262-7131）までご連絡をお願いいたします。なお、受講中に体調不良等早退が必要になった場合、速やかに事務局スタッフへ申し出てください。

(2) 欠席の扱い

やむを得ない事由により欠席する場合は、必ず弊財団事務局（03-6262-7131）までご連絡ください。

(3) 研修の妨げとなる行為等を行った場合の扱い

研修中にほかの受講者の妨げになると認められる行為を行った場合（私語等）や、研修に参加しないなどの行動（携帯電話やスマートフォンなどの電子機器の使用、居眠り等含む）が認められた場合は、途中で退席していただきます。

9. 受講証明書について

受講を認められた日時を記した受講証明書につきまして、当財団より発行をいたします。受講証明書は研修 2 日目終了時にお渡ししますが、その際タイムテーブルに記載の終了時間より 10 分ほど超過する可能性がございます。何卒ご容赦の程お願い申し上げます。

10. 受講にあたっての注意事項

研修当日の朝に発熱や風邪症状がないかご確認いただき、体調がすぐれない場合は受講をお控えいただきますようお願いいたします。また、研修会場では、入室時・休憩時間・食事の前などにおいての手洗いや手指消毒にご協力をお願いいたします。

(1) 受付時の対応について

受付時の混雑緩和のため、時間に余裕を持って会場にお越しください。

研修開始の 30 分前より受付の開始を予定しております。

(2) 座席について

指定された席に着席していただきます。

(3) 研修会場の換気及び室温について

研修会場の入り口ドアなどを開放して換気に努めます。

研修会場の室温は適切に管理いたしますが、個人差がございますので、寒暖に敏感な方は羽織るものなどをご持参いただくことをおすすめいたします。

(4) 退出について

エレベーター等の混雑緩和の観点から、時差退出にご協力いただく場合がございます。

11. 昼食について

- ・2F ホール内での昼食は可能ですが、ごみは全てお持ち帰りください。
- ・1F 待合室での昼食は禁止といたします。

Ⅱ. 課題およびグループワークについて

1. 事前課題について

テーマ：自施設の在宅移行・在宅療養支援

提出期限：2026年1月23日（金）

※取組方法につきましてはHP上掲載の”課題取組について”をご参照ください。

※研修2日目午後にご自身の提出課題を使用しますので、印刷または自身のPCに格納しご持参ください。

2. グループワークについて

【グループワークの目的】

今回のグループワークは、サービス創生型ワークです。

顔の見える関係を構築し、地域包括支援をイメージできるようにします。困りごとから見えてくる地域課題を抽出し、その解決方法を探ります。

【グループの構成】

- 1グループ約8名程度です。
- 近隣の地区の多職種で構成します。
- 各グループにファシリテーターが1名入ります。

【グループワークの進め方】

- グループワークは、HP上掲載の”グループワークシート”、“本人と家族と地域の見通しシート”、およびご持参いただいた提出課題を用いて行います。
- はじめに自己紹介をしながら、各自の事例をグループのメンバーに紹介します。
- 全員の事例を共有したのち、司会、書記を決めます。
- グループワークでは、1つの事例についてディスカッションしますので、話し合いたい事例を1つ選んでください。
- 選んだ事例について、グループ内であるべき姿や理想とする取組を話し合います。

【発表】

- 発表者を決めます。
- 発表用シートにまとめ終わりましたら、ファシリテーターを介して事務局にお知らせください。事務局にて、発表用としてシートを写真撮影いたします。
- グループワークの進め方の詳細について、研修1日目の終了後に事務局よりご案内いたします。

以上